

## 質 疑 回 答 書

令和 6年 3月 4日

社会福祉法人清源会  
美園こども園 理事長 黒野昌寛

No.	区分	図面番号	仕様書	質 疑 事 項	御 回 答
	建築	A06-02 A07-01 A19-01 A16-28 S-08 A10-01 P-02		<p>カーゴイル取付位置はバルコニーF-7に記載ある4ヶ所でよいでしょうか又形状品番の指示をお願いします。尚屋根伏図に記載あるカーゴイル5ヶ所は必要でしょうか</p> <p>雨水枳C-2 1-2-1は必要ですか（Y9、X12付近）</p> <p>雨水受け枳はカーゴイルが無い場合は不要ですか（Y9、X12付近）</p> <p>厨房床下にピットがあるが設備配管施工のためS1に600角程度開口が数カ所必要になるが配管後に閉塞しますか？点検口で残しますか？</p> <p>検収室床下点検口位置と釜場の位置は記載あるが水槽の大きさは何処まででしょうか？</p> <p>都市ガス仕様になっていますがLPG仕様にした場合ポンベ設置場所と搬入方法等の指示をお願いします</p>	<p>A-06-01にある通り、1.2階合計5カ所となります。 カーゴイル形状は、A-16-26図を参照ください。</p> <p>必要です。</p> <p>同上。</p> <p>閉塞してください。</p> <p>釜場600□深さ300、点検口付近としてください。</p> <p>本入札では、都市ガスで計上下さい。 プロパンへの変更の場合については、契約後、増減表により精査の上、清算します。</p>

No.	区分	図面番号	仕様書	質 疑 事 項	御 回 答
1	構造	A10-01		地下ピットは必要なのでしょうか？点検口と釜場の位置がずれているが良いのでしょうか？ 地中梁の人通口600φは何力所必要でしょうか？	前質問に同じ。 人通口は5箇所計上下さい。人通口は600 とします。
		A-17-04 A-18-01		配膳室ハッチ、収納等の仕様を指示して下さい。 SUS張りか？メラミンか？網戸は必要か？	A-16-01 造-20を正とします。 仕様を記載したもの(A-16-22)を添付します。
		A-16-01 A-16-24		鏡リストと造作詳細図の寸法が違いますどちらを正としますか？	A-16-01とA-16-24の寸法を整合しました。 赤の部分が修正した箇所になります。
		S-20		S-21図におきまして、ベースPLの板厚及び材質が入手不可の為、以下の通りに読み替えさせていただきます。 ・B. PL-42(SN490C) → B. PL-45(TMCP325) ・B. PL-48(SN490C) → B. PL-50(TMCP325) ・B. PL-44(SN490C) → B. PL-45(TMCP325)	左記の通りで問題ありません。
2		S-21	S-21図とS-26図とでは、SC1、SC1A、SC2のベースPLの板厚が相違します。 S-21図を正と判断して宜しいでしょうか。	S-21図を正としてください。	
3			上記回答がS-26図の場合、SC2のベースPLは以下の通り、読み替えさせていただきます。 ・B. PL-30(SN490C) → B. PL-32(SN490C)		
4		S-22	S-22図にて、スプライスPLの材質は、大梁と同じSN400Bと判断して宜しいでしょうか。	SS400とします。	

No.	区分	図面番号	仕様書	質 疑 事 項	御 回 答
5		S-23		S-23図にて、ガセットPLの材質は、取り合う梁の材質と同じと判断して宜しいでしょうか。(B梁はSS400、CSG梁はSN400B)	左記の通りで問題ありません。
6		S-23		S-23図ブレースリストにおいて、平面にあるボルトピッチの記載がS-06図と異なる為、 別紙①に示す260mm→240mmへ、100mm→120mmへ変更して宜しいでしょうか。	左記の通りで問題ありません。
7		S-19		S-19図にて、以下の柱符号が伏図と1階伏図と相違しています。 1階伏図を正と判断して宜しいでしょうか。 ・X3通り SC1柱 → 伏図ではSC1X柱 ・X5通り SC3柱 → 伏図ではSC3A柱	1階伏図を正としてください。
8				P4通りは、X7・Y10通り交点と、X11・Y10+1856通り交点を直線で結んだ通りと判断して宜しいでしょうか。	X11通りはY+1855.78が交点になります。
9				P1～3通りは、上記P4通りに対して平行と考えて宜しいでしょうか。	左記の通りで問題ありません。
10				Q通りは、P通りに対して垂直と考えて宜しいでしょうか。	左記の通りで問題ありません。
11				Y12-436通りのSC3B柱以外は、全て通り芯交点=柱芯と判断して宜しいでしょうか。	Y12-430が正です。その他の通りはすべて通り芯交点=柱芯としてください。
12				上記No.8～11回答がOKとしますと、別紙②の赤枠マーキング部の寸法が設計図と相違すると思われませんが、別紙②の寸法を正として宜しいでしょうか。	

No.	区分	図面番号	仕様書	質 疑 事 項	御 回 答
13				全ての大梁芯は、柱芯＝大梁芯と判断して宜しいでしょうか。	鉄骨においては柱芯＝梁芯です。
14				ベースPL下端の高さが不明瞭です。別紙②青枠マーキングに記載の通りと判断して、宜しいでしょうか。(青枠以外はGL+130) ※SC1AとSC1Bのベース形状が合っていないが無視して下さい。	左記の通りで問題ありません。
15		S-09		S-09図にて、X10通りY5～Y9通り間の梁がSG45ですが、他の通りではSG60です。SG60を正と判断して宜しいでしょうか。	SG45が正です。
16				階段における質疑を別紙③に記載しましたので、各ご指示願います。 ①力桁のメンバーはH-250*125を正として宜しいでしょうか。 ②運搬に支障をきたす為、力桁を中央部に追加し二分割とさせて頂いて宜しいでしょうか。 ③上記OKの場合、分割部分の現場溶接は不要と判断して宜しいでしょうか。 ④力桁と段板の取合は隅肉溶接と判断して宜しいでしょうか。 ⑤蹴込と段板の取合は隅肉溶接(裏側のみ)と判断して宜しいでしょうか。 ⑥木段板を受ける為にビス孔が必要であれば、孔径・ピッチ又は箇所数等の詳細をご指示下さい。	左記の通りで問題ありません。  特に問題ありません。  段板はある程度繋がっている必要があります。リブをつけてボルト接合等施工しやすい方法で目違いの無きよう配慮してください。 隅肉溶接で問題ありません。  溶接歪に注意して、片面隅肉を可とします。  ビスは木の板厚が薄い為、木段板は、接着接合を基本とします。

No.	区分	図面番号	仕様書	質 疑 事 項	御 回 答
17				⑦外部階段のササラ桁と段板の接合は全周隅肉溶接と判断して宜しいでしょうか。	左記の通りで問題ありません。
18				耐火塗装と溶融亜鉛鍍金の範囲は別紙④の通りと判断して宜しいでしょうか。	お見込みの通りです。
19	S-01			上記質疑にも関連しますが、Q6通りのV3及びY6通りのV2は、耐火塗装となりますでしょうか。S-06図では、JIS K5674の指示です。	Vは基本的に耐火に含まれません。
20				S-01図にて、見え掛り部分との素地調整がA種の指示で、屋外露出部は素地調整A種の溶融亜鉛メッキとの指示がございます。	
21				耐火塗装範囲＝屋外露出部と読み取れますが、全て溶融亜鉛メッキ後に、耐火塗装下塗り塗装と判断して宜しいでしょうか。	
22				それとも、素地調整A種→プライマー→耐火塗装下塗りでしょうか。	素地調整A種 プライマー 耐火塗装下塗りを正としてください。
23				上記回答がOKの場合、別紙④の青色マーキング箇所はハンチ加工と判断して宜しいでしょうか。	耐火塗装部ではないため意図が読めませんが、ハンチとはせず、ダイアフラム2枚を設置してください。
24				別紙④の緑色点線部に床段差デッキ受けが必要と思われます。部材等の詳細をご指示下さい。	H鋼の下フランジでデッキを受けるように高さを設定しています。
25				ダイアフラムの出寸法についてですが、柱サイズ+25+25ミリとした場合、フランジ幅が下表黄色マーキング部の梁は収まりません。その場合、仕口に剛接合で取り付く梁のフランジ幅+25+25ミリ(正方形)と統一しても宜しいでしょうか。(斜めに梁が取り付く場合はこれに限りません)	梁のフランジ幅+10mm程度でお願いします。 (溶接線が重なりそうな場合はX方向若しくはY方向をフランジ幅+20mmにして対応してください)

No.	区分	図面番号	仕様書	質疑事項	御回答																								
				<table border="1"> <thead> <tr> <th>柱サイズ</th> <th>通常ダイヤフラム</th> <th>H250幅</th> <th>200幅</th> <th>175幅</th> <th>150幅</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>216.3</td> <td>266.3*266.3</td> <td>300*300</td> <td>250*250</td> <td>225*225</td> <td>200*200</td> </tr> <tr> <td>165.2</td> <td>215.2*215.2</td> <td>300*300</td> <td>250*250</td> <td>225*225</td> <td>200*200</td> </tr> <tr> <td>101.6</td> <td>151.6*151.6</td> <td>300*300</td> <td>250*250</td> <td>225*225</td> <td>200*200</td> </tr> </tbody> </table> <p>取り付くBKの一番大きいサイズ(正方形)に合わせる</p>	柱サイズ	通常ダイヤフラム	H250幅	200幅	175幅	150幅	216.3	266.3*266.3	300*300	250*250	225*225	200*200	165.2	215.2*215.2	300*300	250*250	225*225	200*200	101.6	151.6*151.6	300*300	250*250	225*225	200*200	
柱サイズ	通常ダイヤフラム	H250幅	200幅	175幅	150幅																								
216.3	266.3*266.3	300*300	250*250	225*225	200*200																								
165.2	215.2*215.2	300*300	250*250	225*225	200*200																								
101.6	151.6*151.6	300*300	250*250	225*225	200*200																								
23				S-10図に母屋の記載がございますが、A-05-04、05、A-10-02、A-11-03、04図とでは母屋の方向が相違しています。構造図の母屋方向を正と判断して宜しいでしょうか。	構造図の母屋方向を正としてください。																								
24				EV-02図にて、Y12-552.5通りにH200*100の梁がありますが、構造図には記載がございません。EV図の位置にSB20梁を追加するものとして宜しいでしょうか。	追加してください。																								
25				EV-02図にて、Y12通りにあるSG45梁の位置、柱形状が構造図と相違しています。どちらも構造図を正と判断して宜しいでしょうか。	<p>構造図を正としてください。</p> <p>*数量書と積算書に齟齬がありました。訂正します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・P.59 造-10 2オロッカー：数量_3(誤) 2(正)。</li> <li>・P.45 防火塗料(ノットバー)：289.00㎡(欠落)。</li> <li>・P.60 消火器(ABC粉末10型)：9台(欠落)。</li> <li>・P.38 AW-2備考欄：ホ゜レータ-4箇所。</li> </ul> <p>*数量書に合わせ、修正した図面</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・A-14-01.02.03 AW-2ホ゜レータ-追記。</li> <li>・A-16-21 22図に書かれていた5歳児手洗いを本図に移動。</li> <li>・A-16-22 配膳室ハッチ追記。</li> <li>・A-16-01 詳細図に合わせて鏡-8のサイズ修正。</li> <li>・A-16-24 数量書に合わせて修正。</li> </ul>																								

